さんびょう
三錨

四日市市立富洲原小学校
学校だより　NO. 21
令和 5年 10月 23日

●三泗陸上記録会に参加しました。（6年）

10月11日(水)、6年生のなかの代表である子どもたちが「第54回三泗小学校陸上記録会」に参加しました。この大会は、今年で54回目という歴史がある記録会です。保護者のみなさんの中にも出場経験がある方もいらっしゃるかもしれません。サッカーの日本代表である浅野拓磨さんも小学生のときに、この記録会にも参加していたそうです。

競技は4種目、「100ｍ走」「走り幅跳び」「ボール投げ」「400ｍリレー」です。学校代表として選ばれた子どもたちは、当日まで放課後を使って一生懸命練習してきました。当日もあきらめずに競技を行うことができました。いい結果が出なくて泣いてしまった子もいましたが、それぞれが自分の新記録に挑戦しました。今年は、選手宣誓も本校の加藤丈太朗さんが出場選手の代表として行いました。立派に役目を果たしてくれました。すべての種目ではありませんが、子どもたちの様子をホームページにも掲載してあります。

●木下富雄さん

現在、三重県立美術館にて「木下富雄展」が催されています。みなさんは、木下富雄さんという方を知ってみえますか?木下さんは、1950年代に棟方志功さんの木版画が国際的に評価を得たことで、そのことに触発され木版画制作を始められたそうです。その後、海外でも高い評価をうけ、たくさんの賞を受賞されています。

実は、この木下さんは1923年に現在の富洲原地区に生まれ、富洲原小学校の前身である富洲原尋常小学校を卒業されており、言ってみれば、子どもたちの大先輩にあたる方だそうです。富洲原小に通っていたときから、図画工作が得意だったとのことです。

本校にも2枚、木下さんの作品があります。1枚は、玄関の職員下駄箱のうえに飾られている木版画による「顔」の作品です。そして、もう1枚は校長室にある「校庭」の風景画です。こちらは、木下さんが本校の

創立100周年のときに、それを記念して手掛けられた作品だそうです。

今回、以下のように、木下さんの生誕100周年ということで展覧会が開催されています。よろしければ、子どもたちの大先輩の作品鑑賞に触れられてみてはいかがでしょうか。

忘れえぬ「顔」の版画家　特集展示　生誕100周年　木下富雄展

2023年10月11日(水)～2024年1月8日(月・祝)　三重県立美術館　一般310円　高校生以下無料

●三錨６４年会が開催されました。

10月21日(土)、盛大に三錨64年会が開催されました。「35年後に会おう」という合言葉のもと、たくさんの方が本校の講堂に集まられました。当時の卒業生だけでなく、恩師である川邉先生、鈴木美智代先生、井川先生、水越先生にもお越しいただきました。すでに亡くなられている同級生や恩師の方もいらっしゃるようで献花も行われました。

最後には井川先生の伴奏で「富洲原小学校校歌」を参加者全員で歌いました。

64年会のみなさま方からは、“本校の後輩たち(子どもたち)のために…”と、玄関マット、渡り廊下のマット等を寄贈いただきました。ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

●連絡

✶ すでに案内済みですが、今週10月27日(金)【14:30から 16:00】に本校体育館にて『子どもの未来を語る会』が行われます。今回は、「正しい姿勢」についてです。姿勢は、子どもたちの身体にも、集中力にも、精神面にもとても影響があります。参加申し込みは過ぎていますが、当日まで申し込みを受け付けています。参加を希望される方は、教頭まで連絡ください。今回は、お子さんと一緒に参加もいただきます。ぜひ、ご参加ください。

✶ 下記の通り、11月にはさまざまな行事等があり、下校時刻が変更されています。確認ください。

11/7 (火)	県内 授業公開研修	全員 5限授業 14:25下校
11/9 (木)	来入児 就学時健診	全員 4限授業 13:30下校
11/15(水)	教職員研修会に参加(市内一斉)	全員 4限授業 13:10下校